

大阪市立大学理学部附属植物園

〈午前9時30分~午後4時30分 (入園は4時まで)、入園料350円 (中学生以下無料)、TL891・2059、毎週月曜日 (休日を除く)・年末年始休園〉

昭和 25 年、大阪市立大学の研究施設として設立され、日本の代表的な 11 種類の樹林型の森林が復元されています。植物園で見 ることができる植物の1年間を紹介します。詳しくは、ホームページ (http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/) でもご覧いただけます。

植物園の四季~







3月中旬からカタクリ、下旬からユキヤナギ、シダレザ クラが4月にかけて咲きます。ササユリは例年5月下旬 から咲き始め、6月にはハナショウブが見頃を迎えます。







6月下旬からハナハスが咲き 始めます。8月にはアズレア、 夜咲き熱帯スイレンなどの水生 植物や、珍しい形の花が咲く、タ ノキを鑑賞できます。







9月ごろからナンバンギセル、 10月からコスモス畑が見頃に なります。11月からカエデ、イ チョウ、メタセコイアが順に色 づき、落葉が始まります。





2月にはミツマタ、ウメが開花します。突然変異で白と ピンクの花をつける源平ウメが人気です。

~ 春のイベント ~

☆ シダレザクラのライトアップ 期 間 3月24日(金)~4月7日 (金)のうち、7日間程度

※天候や花の咲き具合によるため、 実施日は3月17日(金)に同園ホー ムページでお知らせします。

☆ 春の月曜日特別開園

3月27日(月)~5月1日(月) までの、毎週月曜日も開園します。

桜など、たくさんの花を楽しむこ とができますので、ぜひお越しくだ さい。





広報かたの 編集と発行